

授業科目名	内科学 I		授業形態	講義	配当学期	1年（前期）
担当教員名	開発 基文、松田 伍央、北岡 裕也		単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要・学習目標〕 観血的処置を用いずに診断・治療を行う領域。臓器別細分化にとらわれず、内臓の疾患を全人的に把握する。</p>					
授業回数	授業内容					
第 1 回	総論 消化器疾患① 口腔、唾液腺、食道、胃、膵臓、肝臓の解剖・生理					〔北岡〕
第 2 回	消化器疾患② 消化液、口腔疾患、食道疾患、胃疾患、小腸・大腸疾患など					〔北岡〕
第 3 回	肝胆膵疾患 小腸・大腸疾患、肝臓疾患、膵臓疾患など					〔北岡〕
第 4 回	腎・泌尿器疾患 膵臓疾患、腎臓疾患など					〔北岡〕
第 5 回	循環器系の解剖生理 標準理学療法・作業療法学 内科学 P57～P60					〔開発〕
第 6 回	循環器疾患の主な徴候・診断法 標準理学療法・作業療法学 内科学 P61～P72					〔開発〕
第 7 回	循環器疾患各論 標準理学療法・作業療法学 内科学 P73～P90 高血圧症、低血圧症、虚血性心疾患、心筋疾患、弁膜症、先天性心疾患					〔開発〕
第 8 回	循環器疾患各論 標準理学療法・作業療法学 内科学 P91～P103 不整脈、肺性心、大動脈疾患、末梢血管疾患、心臓リハビリテーション					〔開発〕
第 9 回	肺の解剖と生理、呼吸器疾患の症候とその病態生理、臨床検査所見 呼吸器疾患各論 感染性肺炎 標準理学療法・作業療法学 内科学 P104～P120					〔開発〕
第 10 回	呼吸器疾患各論 慢性閉塞性肺疾患、拘束性肺疾患、肺腫瘍、肺循環障害、胸膜の疾患、横隔膜の疾患、呼吸不全、呼吸リハビリテーション 標準理学療法・作業療法学 内科学 P121～P142					〔開発〕
第 11 回	代謝性疾患①（生理学/基礎代謝）					〔松田〕
第 12 回	代謝性疾患②（糖尿病/低血糖）					〔松田〕
第 13 回	代謝性疾患③（脂質異常症/痛風/骨粗鬆症） 内分泌疾患①（解剖生理学）					〔松田〕
第 14 回	内分泌疾患②（視床下部疾患/下垂体疾患/甲状腺疾患）					〔松田〕
第 15 回	内分泌疾患③（副甲状腺疾患/副腎皮質・髄質疾患/性腺疾患）					〔松田〕
評価方法	筆記試験（80%）・小テスト（20%）					
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 標準理学療法・作業療法学 内科学（医学書院） PT・OT基礎から学ぶ内科学ノート（医歯薬出版）</p> <p>〔参考図書〕 標準理学療法・作業療法学 解剖学（医学書院）</p>					
履修上の 留意点	授業態度、とくに重要なところは指示する。					
メッセージ	<p>〔授業概要・学習目標〕 観血的処置を用いずに診断・治療を行う領域。臓器別細分化にとらわれず、内臓の疾患を全人的に把握する。</p>					